JABEE 事務局ニュース No. 14

2011年4月21日

1) 2010年度審査結果

4月2~3日に開催された認定・審査調整委員会(三木哲也委員長)で審議・調整された 2010年度学士課程、修士課程審査案件の最終審査報告書と認定可否案を、4月16日の認定会議(岸本喜久雄議長)において審議し、一部修正を加え決定しました。この結果が5月16日開催予定の通常理事会で承認されると、受審校に審査結果を通知し、認定プログラムリストを公表します。

2) 理事会

5月16日、2010年度第6回通常理事会を開催します。主な議題は2010年度審査結果、2011年度事業計画と収支予算案、並びに2010年度事業報告と決算報告など2011年度社員総会に向けた審議事項の審議・承認です。

3) 「エンジニアリング・デザイン教育」ワークショップ

前回のJABEE事務局ニュースNo. 13でご案内した「エンジニアリング・デザイン教育」ワークショップ(5月22日)には多数の参加申し込みがあり、4月28日の〆切日を前に定員(90名)に達しました。JABEEプログラム関係者、審査員が主たる参加者です。

4) シンポジウム「企業と技術者の倫理とコンプライアンス」(提供:日本技術士会)

日本技術士会は、5月17日(火)、シンポジウム「企業と技術者の倫理とコンプライアンス(第3回)」-技術者の学際教育と倫理の教育の課題-を開催します(土木学会共催)。

JABEE 等が推進する技術者倫理教育は 10 年が過ぎ、原点を確かめ、進む方向を見直す時期にきています。従来の専門分科の教育は技術者の視野を狭くしてきました。技術者には科学技術の専門的能力のほかに、技術者の業務が人間や社会と接するところで幅広い能力が求められています。基礎的な一般教養と異なり、より実務的な、法律、経済等にわたる学際的な教養です。技術者への需要が多様化し、国際化する現代、この関係の堅実な布石が必要とされています。

当日のプログラム、申込用紙は、

http://www.engineer.or.jp/cmtee/rinri/sinpo110517.pdf からご覧いただけます。 https://www.engineer.or.jp/ippan/dmsw0211.php からの WEB での申し込みも可能です。